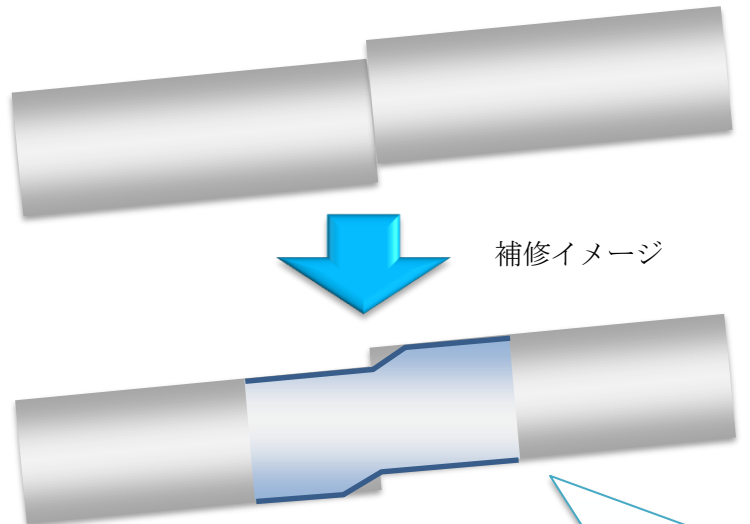
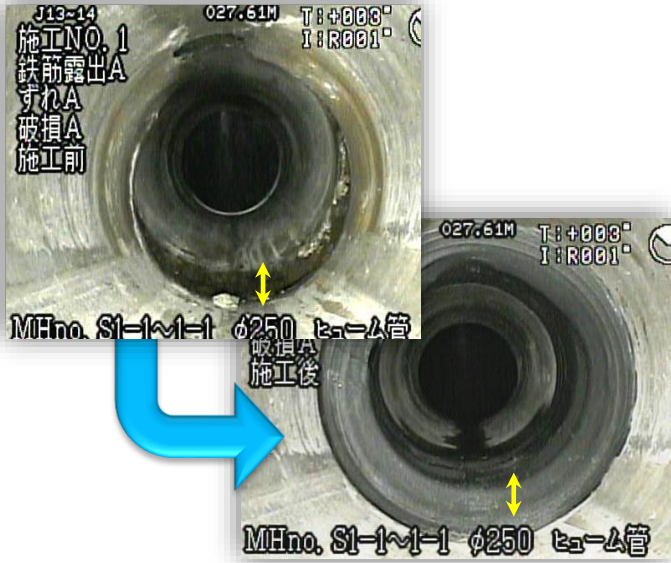
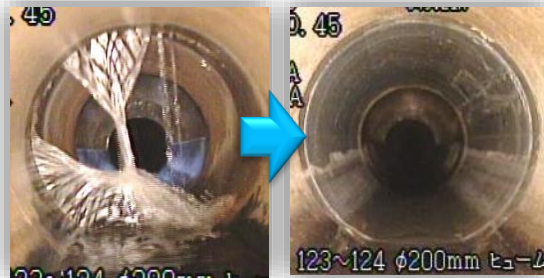


下水道管渠 内面補修 EPR工法

管渠内のわずかな段差であれば EPR 工法で補修可能です。



わずかな段差であれば
経費と時間のかかる
開削工事は不要です。



さらに A ランク浸入水があっても、
EPR 工法なら事前の止水工事は不要です。



EPR 工法は、ガラス繊維に「常温硬化性エポキシ樹脂」を含ませたライニング材を現場で常温硬化させて補修します。ホイルチューブには通水口が設けられており、管路供用中の施工が可能です。



①樹脂を強化材に塗布し、
ローラーで含浸します。



②ライニング材をホイル
チューブに巻付けます。



③ホイルチューブを
管渠内に引き込みます。



④エアで圧力をかけ、
破損個所に密着させます。

株式会社 アースエントプライズ

公益社団法人 日本下水道管路管理業協会 会員

〒321-4334 栃木県真岡市八木岡 201-1
代表取締役 永島 岩男
TEL 0285-84-8562 FAX 0285-84-8563
ホームページ: <http://earth-ep.com>

業務内容

- 下水道清掃・側溝清掃
- 下水道 TV カメラ調査
- 目視調査・流量調査・誤接調査
- 漏水調査
- 下水道 管渠内補修工事 (EPR 工法)
- 下水道 管更生工事 (3SICP)
- マンホール蓋交換工事 (GM ラウンド工法)
- マンホール更生工事 (エバシート工法)
- ステップ交換工事 (ツインドリル工法)
- 産業廃棄物 収集運搬業
- 農業集落排水処理施設 運転管理
- 飲料水貯水槽清掃